

50th おきなわ市トピックス

4/5 令和6年 沖縄市表彰式典

本市の政治、経済、文化、社会その他各般にわたって市政振興に寄与し、広く市民の模範と認められる行為があった方々を表彰する「令和6年沖縄市表彰式典」が、市民会館中ホールで開催されました。

一般表彰の個人15人、5団体に、桑江市長から表彰状と花束が手渡されました。会場に訪れた家族や友人、職場の仲間などから祝福の拍手が送られました。

被表彰者(敬称略・順不同)

一般表彰(団体)

- 公益のため私財の寄附
株式会社仲本工業 中部興産株式会社
東洋電気工事株式会社 株式会社設備技研 永寶株式会社

一般表彰(個人)

- 産業経済土木関係の振興発展に貢献
沖縄市コザホテル組合長として 新崎 好子
沖縄市建築士事務所役員として 仲村渠 常広
沖縄市管工事協同組合役員として 岳原 孝
- 保護司として更生保護活動に尽力 金城 弘
- クリーン指導員として住民福祉の向上に貢献
宮畑 友子 宮城 武松 徳嶺 喜美子
- 学校医として地域医療、保健、福祉活動に貢献 梁 哲成
- 本市芸能文化の発展及び後進の育成指導に貢献
下地 睦子 内間 勝美 平良 吉雄
- 青少年指導員として青少年健全育成に貢献 首里 直子
- 赤十字奉仕団員として社会福祉の向上に貢献
仲嶺 美子 瑞慶覧 美作子
- 公益のため私財の寄附 伊禮門 清吉



3/14 沖縄こどもの国の最高入園者数達成

沖縄こどもの国の年間入園者数が開業53年の歴史で過去最高を達成したことを記念し、セレモニーが開かれました。園を訪れた中の町幼稚園の園児たちに、記念品として入園チケットと羊のえさやり券がプレゼントされました。令和5年度の入園者数は59万8727人。アイランドパークがオープンした平成2年度の55万3584人の最多入園数を、34年ぶりに更新しました。

また、3月8日から4月7日まで「沖縄こどもの国花まつり」が開催され、赤い花をテーマに3万株以上の花々が咲き誇りました。





おきなわ市の話題やできごとをおとどけます！

3/17 県内でラリー初開催

県内初開催となる「TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2024 in 沖縄」が沖縄市とうるま市で開催されました。

コザ運動公園での開会式では、トヨタ自動車の豊田章男会長（モリゾウ選手）が「沖縄のモータースポーツファン、クルマファンがラリーチャレを楽しみにしていただけるスタート、1年目を皆さんとつくていきたい」と熱い思いを語りました。

全国から37チームが出場し、迫力あるラリーを見ようと、モータースポーツファン約9,000人が集まりました。

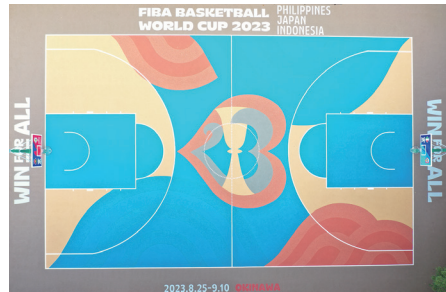


3/28 ワールドカップデザインのバスケット誕生

昨年夏に開催されたFIBAバスケットボールワールドカップ2023が沖縄アリーナで開催されたことを記念し、ワールドカップデザインコートが市内4公園（いくしげ公園、八重島公園、美里第一公園、マンタ公園）に完成しました。

沖縄で初めてバスケットボールの国際大会が開かれたことや、日本男子代表がワールドカップ史上初の3勝を成し遂げたことなどを後世に継承すべく造られました。

八重島公園で完成セレモニーが行われ、コザ中学校女子バスケットボール部が新しいコートでミニゲームを行いました。



3/6 国際基準の無料Wi-Fiを設置

沖縄こどもの国で県内では初めて、オープンローミングの機能を装備した無料Wi-Fiが3月1日からサービスを開始しました。

このWi-Fi環境では、個人情報などを盗まれるなどのリスクを軽減する対策が施されており、県外・海外からの多くの観光客を見込む中で、「安心してインターネットを利用できる環境を実現できたことを大変うれしく思う」と桑江市長は話しました。



3/9 ふるさと園で琉球式結納式・結婚式

琉球王朝時代からの伝統的な琉球式結納式と結婚式が沖縄こどもの国のふるさと園を活用して執り行われました。

結納式では、9品の結納品のほか、東堂盆には宮廷料理が盛り付けられました。昨年12月に入籍した新郎の伊禮周さんと新婦の和宇慶鈴さんは、「なかなか経験することができない機会」と感謝し、「笑顔の絶えない家庭をつくりたい」と幸せをかみしめました。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ

50th おきなわ市トピックス

3/9 丹精込めた1100作品を展示

老人クラブ活動の一環として日頃から生産・創造している作品の成果を一堂に展示発表する「第48回沖縄市老人クラブ連合会作品展」及び「沖縄市生きがい事業作品展」の合同作品展が、沖縄市老人福祉センターかりゆし園で行われました。

会場には、手芸品、木工芸品、陶器、写真、書、絵画、花卉類など約160人の会員が制作した約1100点が展示されました。



3/10 バスターミナル×KOZA講演会

東京大学大学院工学系研究科の羽藤英二教授を招き、「バスターミナル×KOZA講演会 ～バスタの未来～」がLagoon KOZAにて開かれました。

羽藤教授は、専門家の観点から地域の活性化を念頭にしたバスターミナル整備及びまちづくりの取り組みについて県外の事例等を用いて紹介しました。来場者からは多くの質問が投げかけられました。



3/11 キングスより児童館等へ通信機器の贈呈

琉球ゴールデンキングスより市内児童館や学習施設等へWi-Fiホームルーター3台とタブレット5台が贈呈されました。

宮里児童センターを利用する中高生がキングスとコラボして製作したアクリルキーホルダーとトートバッグを1月20日に沖縄アリーナのアリーナショップにて販売し、キングスが売上金を全額寄付する形で通信機器の贈呈にいたしました。



3/12 体操の全国大会で好成績

美東中学校3年の市村優真さんと安慶田小学校5年の渡名喜暖さんらが市役所を訪れ、桑江市長と比嘉教育長に「第10回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会」へ出場し好成績を収めたことを報告しました。

大会結果 市村優真:タンブリング15-16歳の部2位
渡名喜暖:ダブルミニトランポリン11-12歳の部優勝



3/16 キングス天皇杯準優勝!地元ファンが応援

2年連続バスケ天皇杯決勝で千葉ジェッツと対戦する琉球ゴールデンキングスを応援しようと、コザ・ミュージックタウン1階音楽広場にてパブリックビューイングが開催されました。

結果は、勝利に届かず準優勝。地元ファンは「会場一体となり団結の力で応援したが、残念な結果になって悔しい。来年の天皇杯では優勝して歴史を変えてほしい」と期待を込めました。



3/19~22 知花花織研修 成果展

知花花織事業協同組合による「令和5年度 後継者育成事業 知花花織研修成果展」が市役所1階展示ギャラリーで開催されました。

昨年7月から3月まで、9か月間の研修を終えた第26期生の池田弘子さんと久場幸さんが、研修で学んだことや研修成果作品の紹介を行いました。研修修了書が授与された二人は、4月から知花花織事業協同組合員として活動します。



3/20 FC琉球 沖縄市民DAY

沖縄市をホームタウンとするFC琉球OKINAWAの沖縄市民DAY(2024明治安田J3リーグ第5節Y.S.C.C.横浜戦)が、タピック県総合運動公園で行われ、市民約300人が無料招待されました。キックオフ前に桑江市長から挨拶と特産品の贈呈、FC琉球より桑江市長に市制施行50周年を記念したユニフォームが贈呈されました。

試合結果 琉球2-1横浜(前半1-0、後半1-1)



©FC RYUKYU

3/23・24 県外の強豪チームと対戦!市長杯バスケ

「第20回沖縄市長杯高等学校バスケットボールおきなわカップ・第2回琉球ダイハツカップ」が沖縄市体育館で開催されました。日本航空高校(山梨)、開志国際高校(新潟)、福岡大学附属大濠高校の強豪3チームを招聘し、県代表の美来工科高校、市代表のコザ高校、琉球ゴールデンキングスU18の計6チームが対戦。大濠高校が優勝し、美来工科の玉城匠翔選手が個人賞ベスト5に選ばれました。



3/23 兄弟都市の豊中市とサッカー交流

沖縄市と大阪府豊中市が少年少女サッカー交流を通して友情の輪を広げることを目的とした「令和6年度 沖縄市×豊中市 交流カップ」が、コザ運動公園陸上競技場で開催されました。市内からはFC泡瀬、美東FC、美原クラブ、豊中市からは緑地フットボールクラブが参加。懸命にボールを追いかけて勝利を目指す姿、お互いに健闘をたたえあう場面などが見られました。



3/24 エイサー会館6周年祭

エイサーの歴史・文化を集結したエイサー会館が3月25日で開館6周年を迎え、周年祭がコザ・ミュージックタウンで開催されました。「エイサー大学2023」で池原青年会から4か月間エイサー演舞を学んだ子どもたちと池原こども会、久保田こども会、中の町こども会、松本こども会、松本青年会がエイサー演舞を披露し、市内外から多くの方が訪れました。



3/27 地域の子どもへお弁当100食配布

子どもの居場所や子ども食堂を運営する「3ぴ〜す58」(宮城杏奈代表)が、桃山公園内体験学習施設やまっちにて、地域の親子に100食のお弁当を無料配布しました。琉球ゴールデンキングスのゴーディーもお弁当の配布などお手伝いをし、子どもたちは笑顔で受け取りました。宮城代表は、「食料支援を必要としている家庭がたくさんいる」と思いを語りました。



3/28 地域で取り組む道路の美化活動

道路の清掃活動等に関する意見交換を行い、地域美化活動の推進とボランティア団体の増加に繋げることを目的に「令和5年度 道路愛護団体意見交換会」が市役所で行われました。草刈り作業時の困りごとや対策など活発な意見交換が行われ、参加者は「子ども達のクリーン活動に対する意識が高くなっており、地域との交流にもなるので今後も続けたい」と話しました。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ

50th おきなわ市トピックス

3/31 ロウワー・プラザ緑地ひろば一般開放

米軍キャンプ瑞慶覧のロウワー・プラザ住宅地区の返還に先立ち、「緑地ひろば」の一般利用が3月31日から開始されました。

30日には、林芳正内閣官房長官ら日米両政府関係者らが出席し、記念式典が開催されました。同地区は、国道330号ライカム交差点西側に広がる面積約23ヘクタールの地域。遊歩道やソフトボール場があり、午前7時から午後7時まで毎日利用できます。



3/31 いきもの調査隊 報告会

沖縄こどもの国いきもの調査隊の、令和5年度の成果や来年に向けての抱負を語る報告会が行われました。

令和5年度は17人の小学生から大人までが参加。毎月1回園内を歩きながら昆虫の採集や植物の記録をとり、これまで昆虫565種、植物588種を確認。成果展では隊員が作成した昆虫標本や生き物について書いた「手作り図鑑」などを設営しました。

沖縄こどもの国いきもの調査隊...園内の昆虫や植物の生息域、増減を調べ、来園者に沖縄の身近な自然について発信する活動



4/1 市役所に新しい風

令和6年度辞令交付式が行われました。4月1日付採用の45人へ採用辞令が交付されました。1月採用は3人でした。

新採用職員研修では、市の歴史や文化・公務員倫理を学び、アリーナ施設・潮乃森(東部海浜)・サーキット場の見学などを通し、市の現状や魅力を再認識しました。接遇やセキュリティポリシー、文書事務の基本等も学び、これからの業務に備えました。



4/1 久高消防団長 3期目就任

沖縄市消防団長辞令交付式が市役所で行われ、久高清美さんが消防団長に再任されました。平成8年に市消防団に入団、平成28年に女性初の消防団長に就任し、今回で3期目となります。

久高さんは「8年間の地道な活動が実り、団員数も増えている。みんなで協力し、市民の防災意識の向上に努めていきたい」と意気込みを語りました。



4/2 音や光など刺激を気にせず買物を

国連が定める「世界自閉症啓発デー」に合わせてコープおきなわ山内店で、発達障害啓発イベント「クワイエットアワー」が行われました。開店から1時間、店内放送やBGMをカット、照明の減灯など、発達障がいのある方に多く見られる「感覚過敏」に配慮した環境づくりに取り組みました。訪れた家族は「今日は落ち着いて買物ができました」と話していました。



4/4 平和を願うキッズファッションショー

ファッションやアートで平和を発信する「Pray for Peace Collection」を主催するテンポデザイン事務所の鶴田能史代表デザイナーと前年度開催時に出演したキッズモデルたちが市役所を訪れ、今年6月23日に沖縄市民会館大ホールで開催することを報告しました。

ショーのモデルは、障害の有無を問わず多様性のある子どもたち。平和を願う尊さをファッションに乗せて発信します。

